

かごしま 厄除けワールド

病魔退散!

Vol.3
「屋根の上から睨みをきかす」の巻

鹿児島(鶴丸)城の御楼門の屋根の上から睨^{にら}みをきかせている鬼



これは、おにがわら **鬼瓦** と呼ばれるものです。

御楼門周辺の発掘調査で出土した鬼瓦を参考に作られました。口の開き方の違う「阿」「吽」の2種類あり、場所ごとにサイズを変えて据えられています。鬼瓦には、建物の装飾性や屋根に雨水が入るのを防ぐ役割だけでなく、魔除けの意味が込められています。

邪悪で恐ろしいイメージを持つ鬼ですが、人々はその恐ろしい鬼を屋根に飾ることで、目に見えない様々な魔から守ってもらおうと考えました。瓦が普及していくと、人々は鬼瓦に様々な願いを込めるようになり、家紋や縁起物をモチーフとしたものなど多くの種類が作られるようになりました。

皆さんの家の周りには、どのような鬼瓦がみられるでしょうか？



発掘調査で出土した鬼瓦「阿」の形

『鹿児島(鶴丸)城跡-御楼門周辺-』より